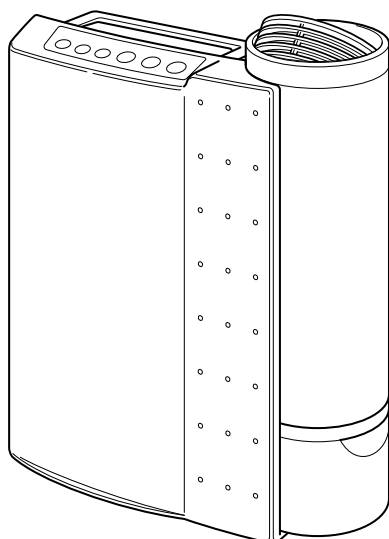


タイガー 除湿乾燥機 (ノンフロンタイプ)

取扱説明書 保証書つき

このたびは、お買い上げまことにありがとうございます。
ご使用になる前に、この取扱説明書を最後までお読みく
ださい。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られ
るところに必ず保管してください。



日本国内100V専用
(交流100V以外の電源では使用できません)

もくじ

はじめに

- 手軽に除湿・衣類乾燥をしましょう・・・ 2
- 1 安全上のご注意 …………… 3
- 2 各部のなまえとはたらき …… 7

使いかた

- 上手に使うポイントと
運転モードの特長 …………… 8
- 3 設置のしかた …………… 10
- 4 運転のしかた …………… 11
- 5 排水のしかた …………… 13
- 6 お手入れのしかた …… 14

困ったときは

- 7 故障かな?と思ったら …… 16

その他

- 仕様 …………… 18
- 停電があったとき …………… 19
- 保証とサービスについて …… 19
- 連絡先 …………… 19



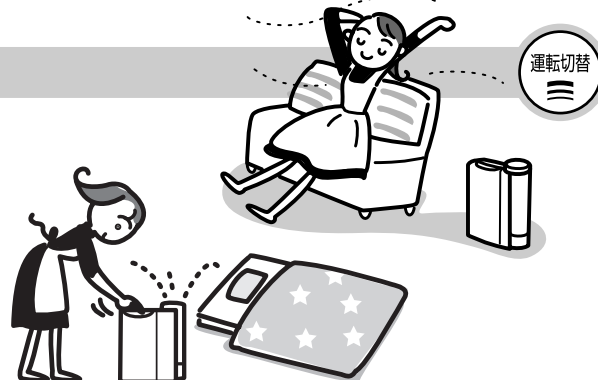
除湿乾燥機を上手に使う、手軽に除湿・衣類乾燥をしましょう

洗濯物を早く乾かしたいときに



湿気を取り除きたいときに

- お部屋をさわやかな湿度に保ちたい
- 畳やカーペットの乾燥に
- 押入れやクローゼットの除湿に
- 寒い時期の窓ガラスの結露を抑えたいときに
- ふとんの乾燥に
- 夜間にキッチンなどを除湿したいときに



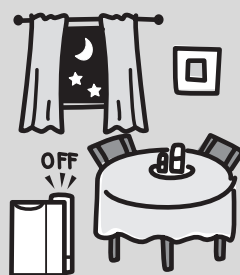
カビの発生の予防に



便利な機能

オフタイマーが P.12参照
セットできます

(「弱」「標準」「自動」「部屋カビガード」モードのみ)
外出中のお部屋の除湿や、おやすみするときのキッチンの除湿などに、オフタイマーをセットすると、自動的に運転が切れます。



使いやすい吹出口 P.10~12参照

運転中は吹出口が左右に150°回転します。また、運転中に「吹出固定」キーを押すと、吹出口を固定することができます。

吹出部分は手動で角度調節してください。(上下に約45°まで調節可能です。)



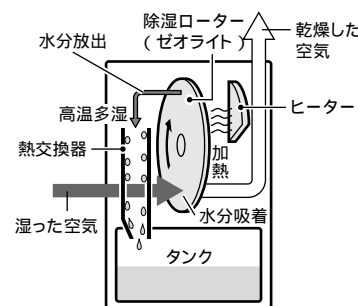
マイナスイオンで P.11-12参照
空気リフレッシュ

森林や高原など、自然界に豊富なマイナスイオン。運転中は、このマイナスイオンを電気方式で大量に発生させ、プラスイオンを中和します。



除湿のしくみ(ゼオライト方式)

冷媒(フロン)を使わない、除湿方式です。お部屋の湿った空気の水分を、乾燥剤(ゼオライト)に吸着させ、乾燥した空気を吹き出します。水分を吸着させたゼオライトは、ヒーターで加熱され水分を放出します。放出された水分は、熱交換器で水滴になり、タンクにたまりま



ヒーターの熱を利用して、温風を発生させて除湿しますので、お部屋の広さや外気温などのご使用条件によって、室温が約3~8°上がる場合があります。本体に衝撃を与えたり、倒れたりすると、ゼオライトが欠けて吹出口から白い粉が出る場合があります。

1

安全上のご注意

ご使用前によくお読みの上、必ずお守りください。

お使いになる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するために必ずお守りください。
本体に貼付しているご注意に関するシールは、はがさないでください。
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

注意事項は、誤った使いかたで生じる危害や損害の程度を、以下の表示で区分しています。

警告

「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示します。

注意

「傷害を負う、または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容を示します。

絵表示の例



この絵表示は行為を「禁止」する内容です。



(分解禁止)



この絵表示は行為を「強制」したり、「指示」したりする内容です。



(強制・指示)



(差し込みプラグを抜く)

警告



改造はしない。
修理技術者以外の人は、分解したり、修理をしない。
火災・感電・けがの原因。



交流100V以外では使用しない。
火災・感電の原因。



定格15A以上のコンセントを単独で使用する。
他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して、発火するおそれ。



電源コードは、破損したまま使用しない。また、電源コードを傷つけない。
(加工する・無理に曲げる・高温部に近づける・引っ張る・ねじる・たばねる・重いものを載せる・挟み込むなど)
火災・感電の原因。



差し込みプラグにほこりが付着している場合は、よくふき取る。
火災の原因。



差し込みプラグは根元まで確実に差し込む。
感電・ショート・発煙・発火のおそれ。



電源コードや差し込みプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
感電・ショート・発火の原因。



ぬれた手で、差し込みプラグの抜き差しをしない。
感電やけがをするおそれ。

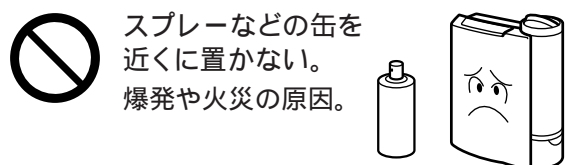
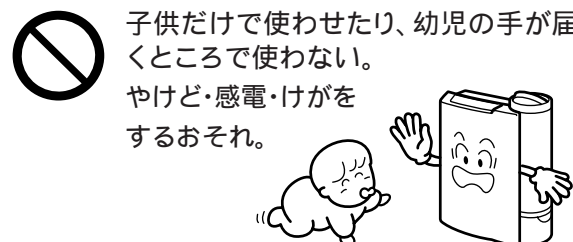
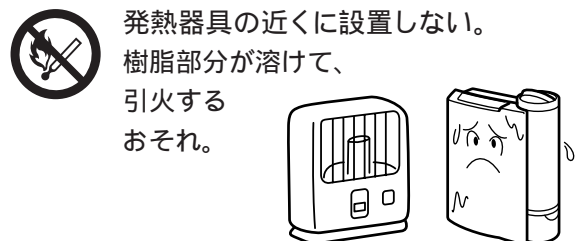
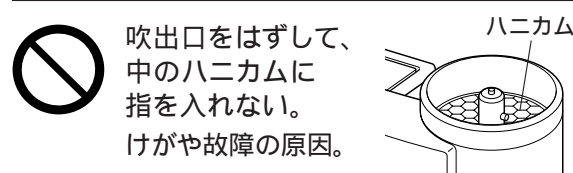
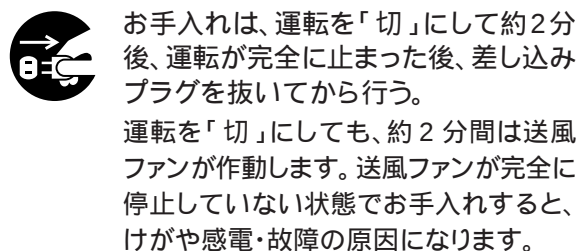
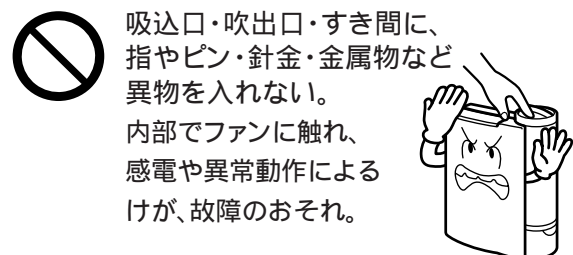


差し込みプラグの抜き差しで運転や停止をしない。
発熱による火災や感電の原因。

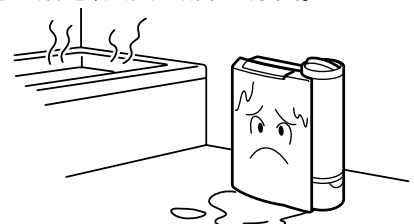
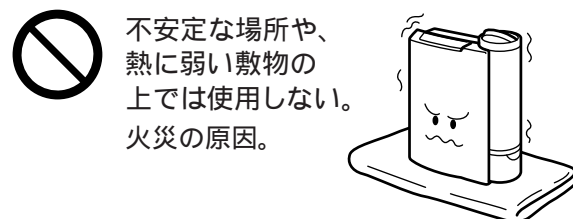
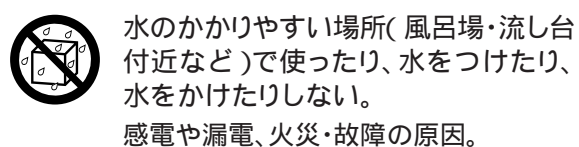
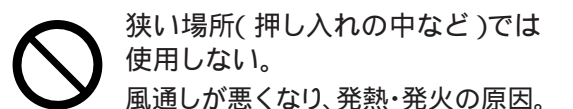
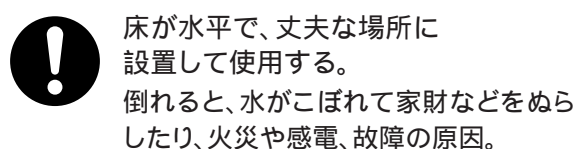
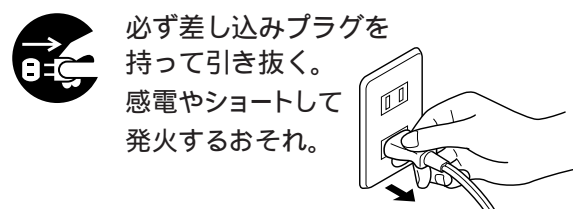


異常時(こげくさいなど)は、運転を「切」にして、運転が完全に止まってから差し込みプラグを抜く。
火災・感電・故障の原因。

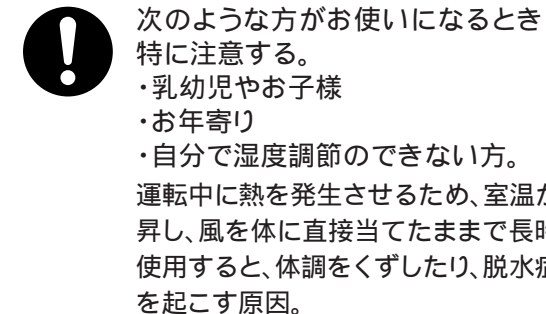
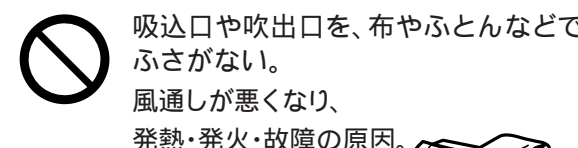
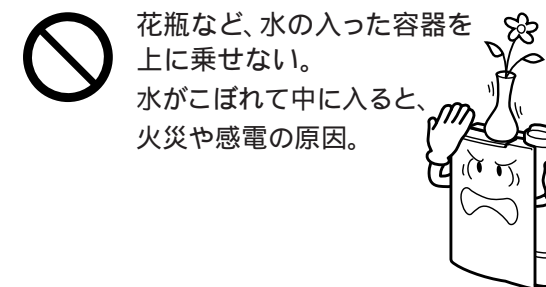
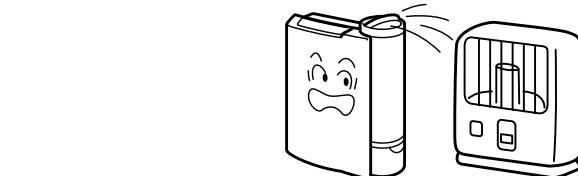
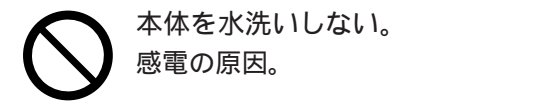
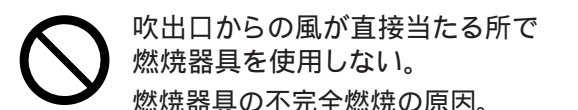
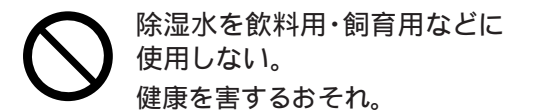
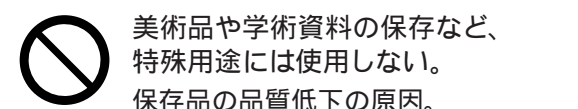
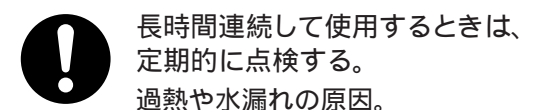
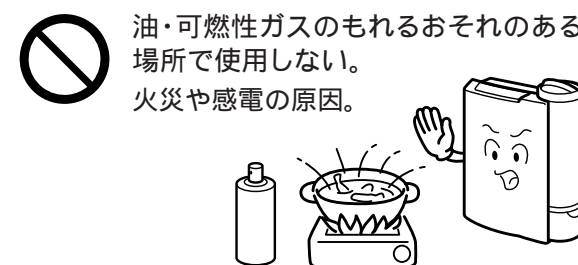
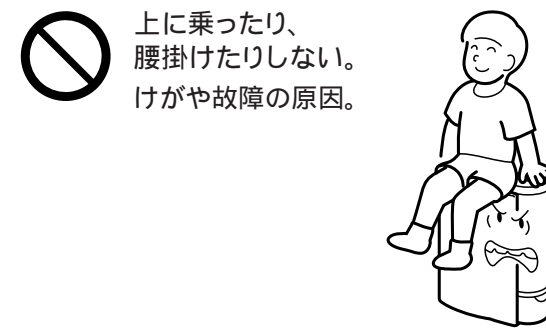
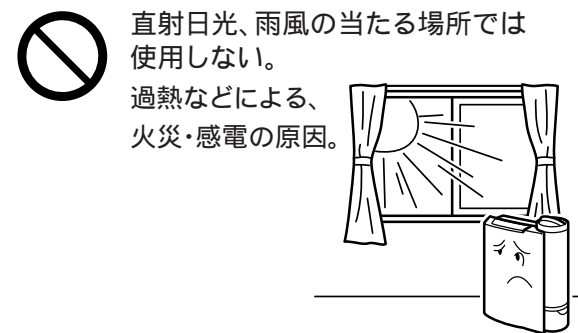
警告



注意



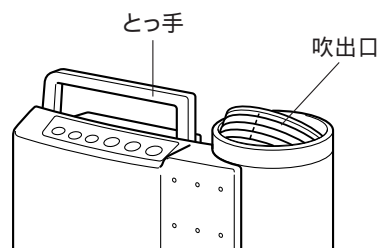
注意



1 安全上のご注意

⚠ 注意

❌ 吹出口を持って持ち運ばない。
本体が落下して、けがの原因。持ち運ぶときは、必ずとっ手を持って行うこと。

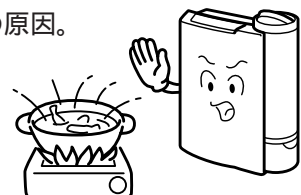


❌ 倒したり落したりぶつかけたり、強い衝撃を与えない。
故障のおそれ。



❗ 移動させるときは、運転を「切」にし、運転が完全に止まってからタンクの水を捨てた後に行う。
中の水がこぼれて、家財などをぬらしたり、感電や漏電火災の原因。

❌ 火気の近くでは使用しない。
変形・故障の原因。



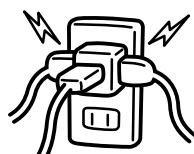
❌ 薬品を扱う場所(病院・実験室・美容院・工場など)で使用しない。
空气中に揮発した薬品や溶剤によって除湿乾燥機が劣化し、除湿した水が漏れて家財などをぬらす原因。

❌ 運転中に吹出口の取りはずし・取り付けをしない。
けがや故障の原因。

➡ 長期間使用しないときは、差し込みプラグをコンセントから抜く。
感電や漏電火災の原因。

❌ 吹出口が回転しているときは、吹出口の角度調節をしない。
けがをするおそれ。調節するときは、必ず吹出口を固定してから行うこと。(P12 参照)

❌ タコ足配線はしない。
火災のおそれ。



❌ 革製品の乾燥などに使用しない。
変形・変質の原因。

説明マークについて

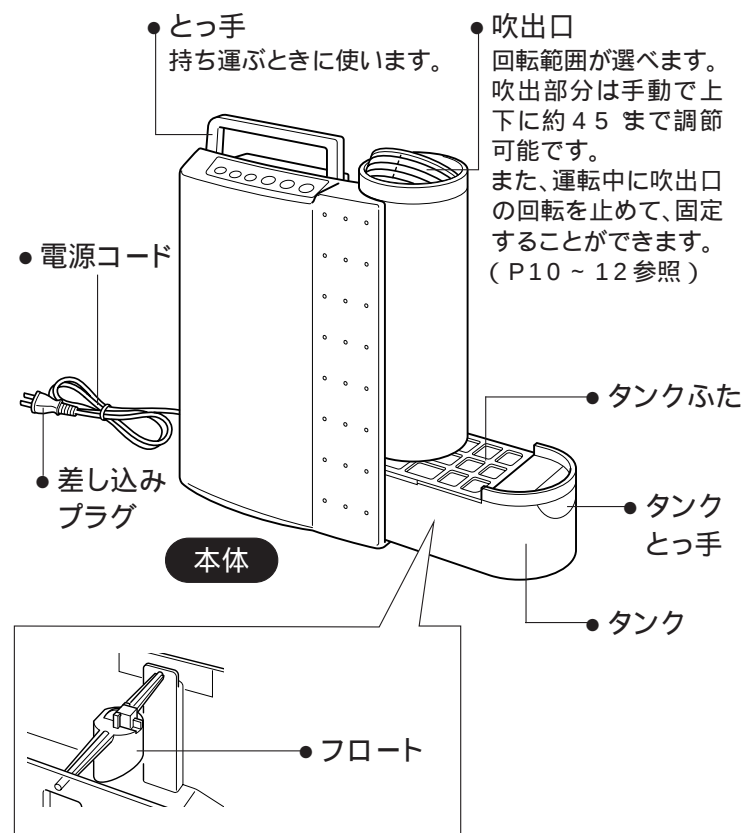
本文中に記載されている説明マークは、下記の意味があります。



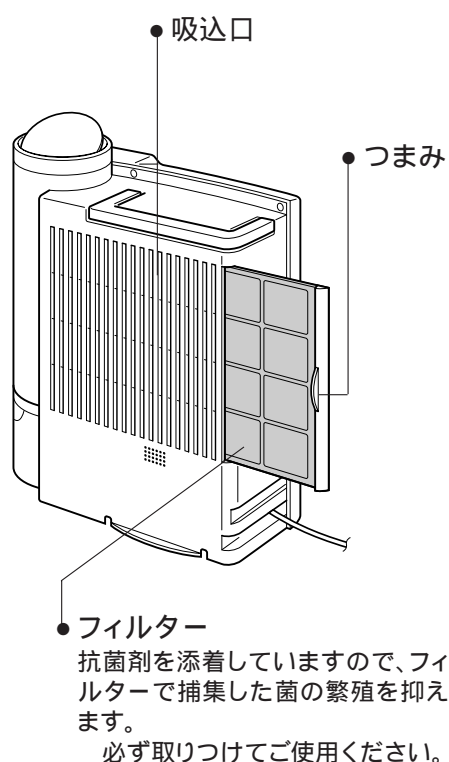
上手に使用していただくためや、商品を末永くお使いいただくためのご注意を記載しています。

2 各部のなまえとはたらき

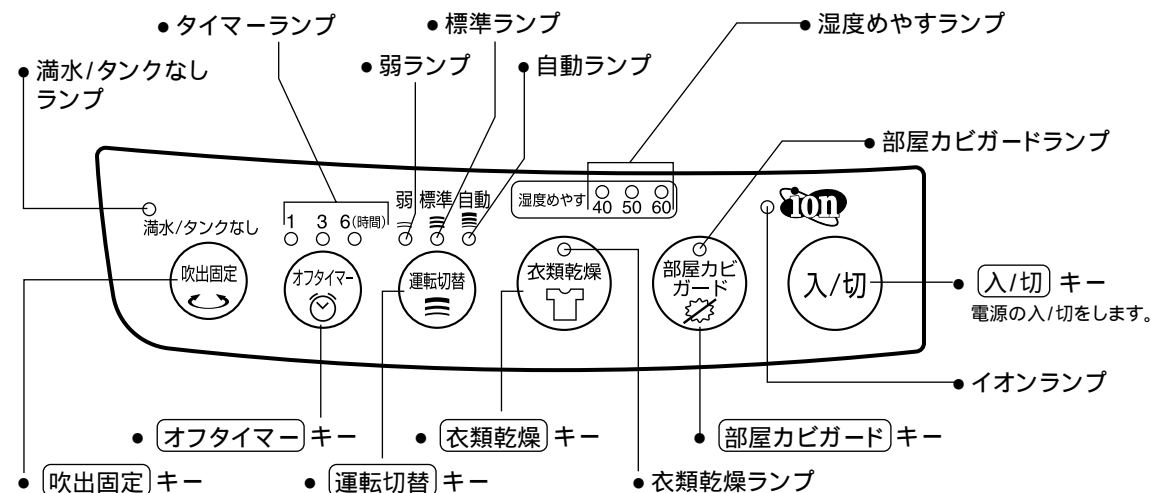
前面



背面



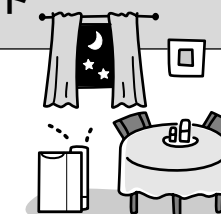
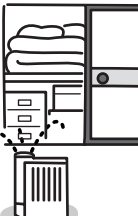
操作パネル部



上手に使うポイントと運転モードの特長



運転モードは、「弱」「標準」「自動」「衣類乾燥」「部屋カビガード」が選べます。

運転モード	このようなとき おすすめ	特長とポイント
除湿 運転	弱 静かに除湿したいとき ■例えば・・・ 寒い時期の窓ガラスの結露を抑えたいときや、夜間のキッチンの除湿などに	●「弱」モードは風量「弱」、「標準」モードは風量「中」で、連続で除湿運転をします。 ●押入れやクローゼットの除湿をするときは、吹出口を押入れ(クローゼット)に向けて除湿しましょう。 運転していても、外気に面した窓ガラスが結露することがあります。 
	標準 連続して除湿したいとき ■例えば・・・ 畳やカーペット・ふとんの乾燥、押入れやクローゼットの除湿などに	
	自動 快適な湿度を保ちたいとき	●湿度の高い部屋の湿度を約55%に保つために、自動的に風量(「強」・「中」・「弱」)を調整します。 
衣類乾燥	衣類などを乾燥したいとき 	●衣類の乾燥時間の目安は、約3～5時間です。(夏場で衣類の量が約4.0kgのとき) 当社試験での乾燥時間は、約58分です。 【試験条件】運転モード:「衣類乾燥」、部屋の広さ:6畳相当、温度:20℃、湿度:70%、60Hz、衣類の量:2kg相当(Tシャツ3枚、Yシャツ2枚、パジャマ1組、下着7枚、靴下2足、タオル3枚) 実際に使用するときの衣類乾燥時間は、使用環境や使用条件によって異なります。 ●湿度に応じて、自動的に運転を停止します。(最大約7時間経過すると停止。) 湿った部屋ほど乾きが遅くなり、乾いた部屋ほど速く乾きます。また、洗濯物の脱水能力や建物の条件によって、乾燥時間は変わります。 冬期は、夏期よりも乾燥時間が長くなる場合があります。 革製品(コート・かばん・靴など)には、使わないでください。変形・変質の原因になります。
部屋カビガード	カビを抑えたいとき 	●湿度の高い部屋の湿度を約45%に保つために連続で運転し、カビを抑えます。 部屋カビガード運転をしても、風通しの悪い場所(家具の裏など)では、カビが発生することがあります。



使うときは

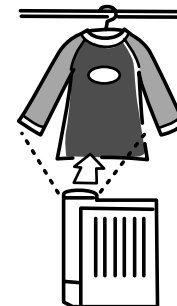
- 運転可能な部屋の温度は、約1～40℃、湿度は約20%以上です。(室内の温度が約1～40℃以外のときは、送風運転のみを行います。また、湿度が約20%以下の場合、安全装置が作動して運転が停止することがあります。)
- 除湿可能面積の目安は、18ページをご参照ください。
- 室内の温度や湿度が低くなるにつれて、除湿量は少なくなります。
また、運転中は熱を発生しますので、外気温や部屋の広さによって室温が約3～8℃上がることがあります。
- 屋内で使用してください。
- 運転中は、部屋の扉や窓の開閉をできるだけ少なくしましょう。



室内干しするときのコツ

衣類の種類や量、干しかたなどによって、部分的に乾きにくい場合があります。均一に乾かすために、衣類の並べかたや吹出口の向きを変えてください。

- 洗濯物のシワをしっかりとばして干しましょう。
- つめすぎないで等間隔に並べましょう。
- 重ねて干さないようにしましょう。
- 薄手の衣類は端などに干し、厚手の衣類は吹出口の風がよく当たるところに干しましょう。
- 吹出口と衣類の間は、40cm以上あけましょう。
- 吹出口の風が衣類全体に行き渡るように、吹出口の角度や回転範囲を調節しましょう。(P10・11参照)
- 乾きにくい衣類は、吹出口を衣類に向けて固定し、吹出口の風を直接当てると効果的です。(P12参照)



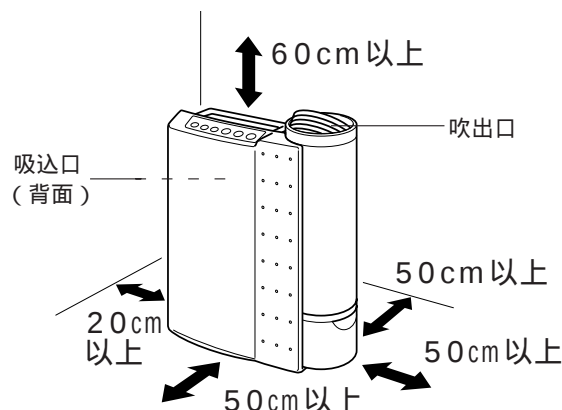
乾いたら、なるべく早く取り込みましょう。
雨の日などは乾燥しても干したままにしておくと、また湿気を吸収します。



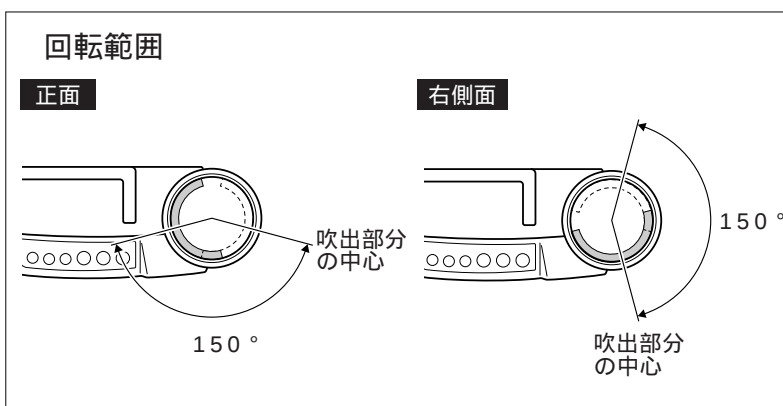
3 設置のしかた

⚠ 注意 吸込口や吹出口を、布やふとんなどでふさがない。

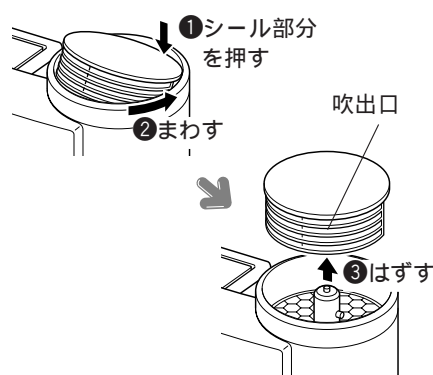
- 壁や家具などから、右図の距離を離し、水平で丈夫な場所に設置してください。



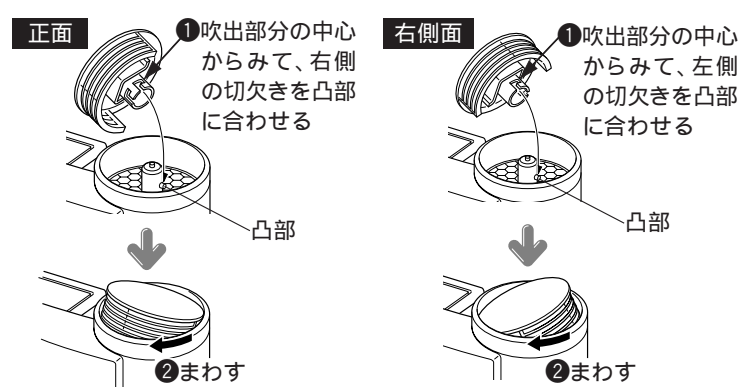
- 吹出口は、正面・右側面の2つの回転範囲が選べます。用途に合わせて吹出口をつけ替えてください。(下記参照)
運転を開始すると、吹出口が左右に150°回転します。
運転中に「吹出固定」キーを押すと、吹出口を固定することができます。(P12 参照)



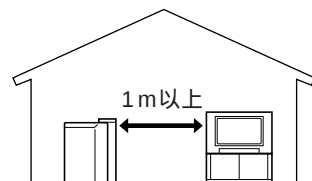
吹出口のはずしかた



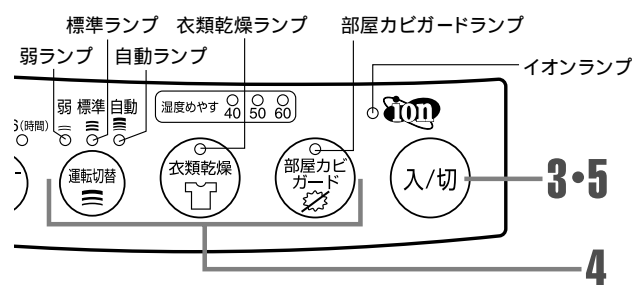
吹出口のつけかた



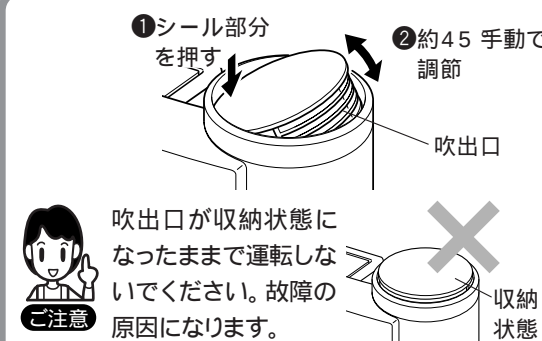
- テレビ・ラジオなどからは、1m 以上離してご使用ください。
近づけて使用すると、映像が乱れたり、雑音が入ることがあります。



4 運転のしかた



1 吹出口を出して、風向きを調節する



2 差し込みプラグをコンセントに確実に差し込む

3 「入/切」キーを1回押す

- 電源が「入」になり、初回は、標準運転が開始されます。(標準ランプが点灯)
2回目以降は、前回設定した運転が開始されます。(前回設定した運転のランプが点灯)
ただし、いったん差し込みプラグを抜いてから再度運転した場合は、標準運転が開始されます。
- 運転を開始すると、マイナスイオンが発生します。(イオンランプが点灯)

4 運転モードを選ぶ

P8・12 参照。

除湿したいとき

- 運転切替 キーを押す。
押すごとに「標準」「自動」「弱」が切り替わり、各ランプが点灯します。

衣類乾燥したいとき

- 衣類乾燥 キーを押す。

カビを抑えたいとき

- 部屋カビガード キーを押す。

- 吹出口が回転しているときは、吹出口の角度調節をしないでください。調節するときは、必ず吹出口を固定してから行ってください。(P12 参照)

5 運転を停止したいときは、「入/切」キーを1回押す

運転のランプが消え、約2分間、ヒーター冷却のため送風ファンが作動します。

- 差し込みプラグを抜いて、運転を停止しないでください。
差し込みプラグを抜くときは、運転を「切」にしてから約2分後、送風ファンが完全に停止してから抜いてください。

オフタイマーのセットのしかた

「弱」・「標準」・「自動」・「部屋カビガード」モードで運転中は、オフタイマーがセットできます。(オフタイマーは1・3・6時間から選べます。)

オフタイマーをセットすると、設定した時間経過後に運転が切れます。11ページの要領で、運転モードを選んだ後、「オフタイマー」キーを押してください。

押すごとに「1」・「3」・「6」・「消灯」が切り替わります。(1・3・6の各タイマーランプが点灯)

オフタイマーをやめたいときは、「オフタイマー」キーを押して、タイマーランプを消灯させてください。

「衣類乾燥」モードの場合は、湿度に応じて自動的に運転が切れますので、オフタイマーのセットはできません。



吹出口の固定のしかた

運転中に吹出口の回転を止めて、固定することができます。

11ページの要領で運転モードを選んだ後、固定したい場所で「吹出固定」キーを押し、吹出口を固定してください。

吹出口を回転させたいときは、再度「吹出固定」キーを押してください。



タンクが満水になったとき

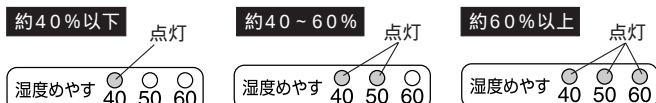
満水/タンクなしランプが点灯し、自動的に運転を停止します。

13ページの要領で、排水を行って空のタンクを本体に取り付けてください。満水/タンクなしランプが消灯します。



湿度めやすランプの見かた

運転中は、室内の湿度に応じてランプが点灯します。



温度の違いや空気の流れなどにより、部屋の湿度計と表示が異なることがありますので、ランプは目安にしてください。

マイナスイオンについて
運転中は、マイナスイオンが発生します。(イオンランプが点灯)



マイナスイオンの単独運転はできません。(マイナスイオンは本体が運転しているときのみ発生します。)

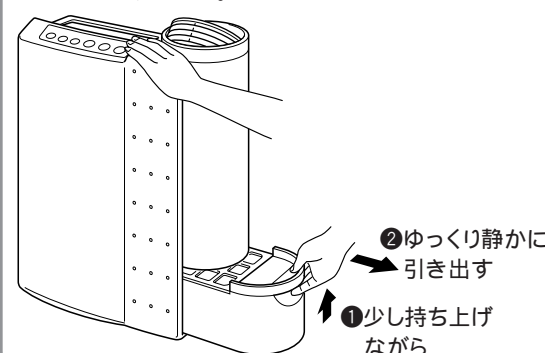
5 排水のしかた

タンクの除湿量が満水(約4L)になると、満水/タンクなしランプが点灯し、自動的に運転を停止しますので、下記の要領で排水を行ってください。

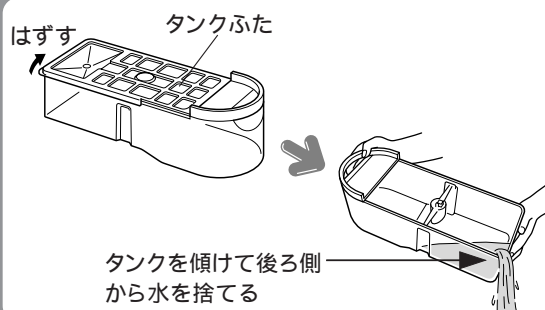
1 タンクを取り出す

タンクとっ手を持って、少し持ち上げながら水がこぼれないように、ゆっくり静かに引き出す。

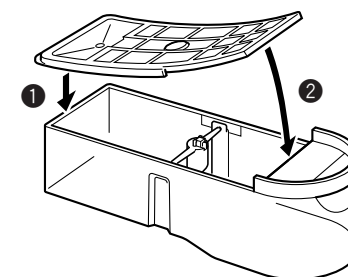
水のたまったタンクは、必ず両手を添えて持ち運んでください。



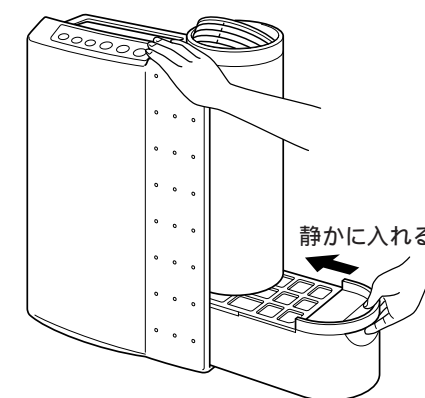
2 タンクふたをはずし、水を捨てる



3 タンクに、タンクふたを確実に取りつける



4 タンクを本体に、静かに確実に取りつける



- タンクふたは、必ずタンクに取り付けてください。水もれの原因になります。
- 本体内部の部品に触れないでください。故障などの原因になります。
- タンクの水をこぼさないようにご注意ください。
- 本体を移動させるときは、運転を「切」にし、必ず水を捨ててください。

- タンクは確実に取り付けてください。また、タンクに衝撃を与えるようなつけかたをしないでください。確実についていなかったり、衝撃を与えて取り付けした場合、満水/タンクなしランプが点灯し、運転しないことがあります。そのような場合は、一度タンクを取り出し、再度静かに取り付けてください。

6 お手入れのしかた



警告

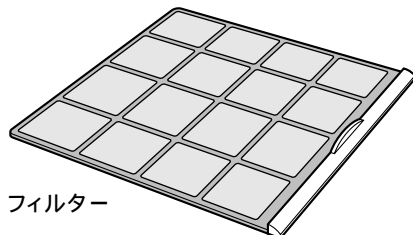
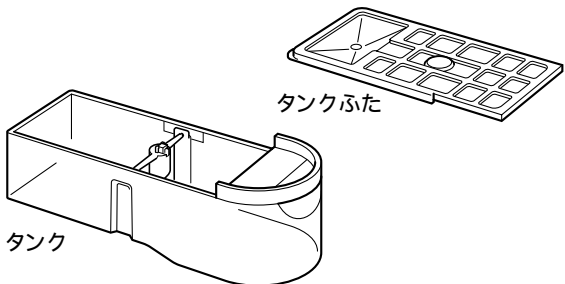
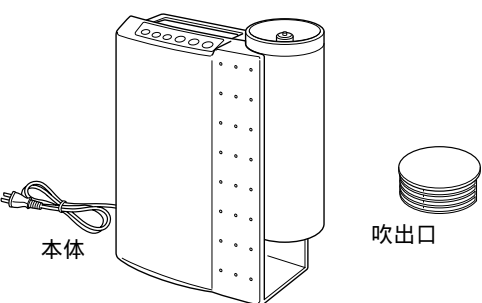
運転を「切」にして約2分後、運転が完全に止まってから、差し込みプラグを抜いてお手入れする。



ご注意

- 台所用合成洗剤(食器用・調理器具用)以外(シンナー・クレンザー・漂白剤・化学ぞうきん・金属たわし・ナイロンたわしなど)は使わないでください。
- 40℃以上のお湯は使用しないでください。変形するおそれがあります。

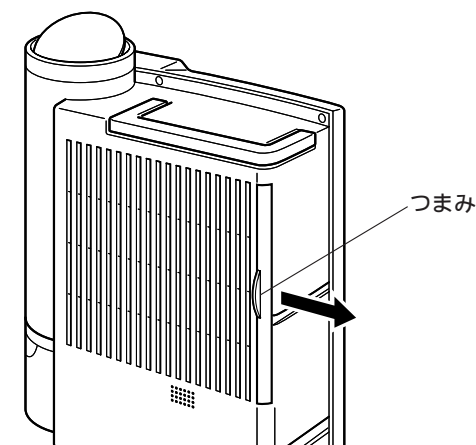
- お手入れ後は、必ず本体にフィルター・タンク・タンクふた・吹出口を、確実にセットしてください。セットしないで使用した場合、故障・水漏れの原因になります。

各部	お手入れのしかた
 フィルター	2週間に1回程度お手入れする。 掃除機の細いノズルでほこりを吸い取る。 フィルターが目詰まりすると、除湿能力が低下して、故障の原因になります。  フィルターは、水洗いしないでください。抗菌効果が低下します。
 タンクふた タンク	2週間に1回程度お手入れする。 水またはぬるま湯で、やわらかいスポンジで流し洗いをする。 汚れが目立つときは、台所用合成洗剤で洗ってください。 フロートは、はずさずに洗い、軸の周辺の汚れも落としてください。 乾いたやわらかい布で水分をふき取り、十分に乾燥させる。  フロートは絶対にはずさないでください。フロートがはずれたときは、軸を左図のように取りつけてください。はずれていると、運転しません。また、正しくついていない場合、水もれの原因になります。
 本体 吹出口	1カ月に1回程度お手入れする。 ぬるま湯、または台所用合成洗剤をうすめたお湯に、やわらかい布をひたし、かたくしぼってふいた後、乾いた布で十分にふき取る。  ● 本体・吹出口の丸洗いは、絶対にしないでください。 ● 本体は寝かせないでください。

フィルターの取りはずし・取り付け

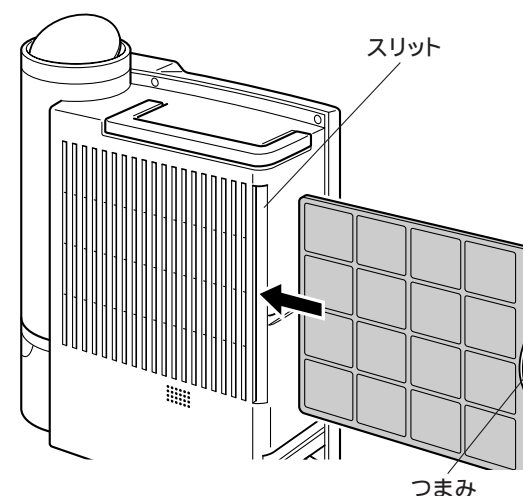
はずしかた

つまみを図のように引いてはずす。



つけかた

つまみを手前にして、本体のスリットに差し込む。



長期間使用しないときは

タンクの水を捨てる。(P13参照)

タンク・タンクふたを本体にセットし、本体を前後に、ゆっくり静かに数回傾けて本体内に残った水を落とし、再度タンクの水を捨てる。

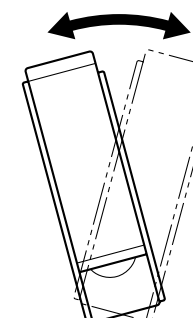
本体・吹出口・タンク・タンクふた・フィルターのお手入れをする。(P14参照)

風通しの良い場所で、本体・吹出口・タンク・タンクふたを乾燥させる。

吹出口・タンク・タンクふた・フィルターをセットし、本体にポリ袋などをかぶせる。

湿気が少なく風通しの良い場所に、本体を立てた状態で保管する。

前後に、ゆっくり静かに数回傾けて、本体内に残った水を落とす



ご注意

- 本体を前後に傾けて本体内に残った水を落とすときは、激しく揺らさないようにしてください。故障の原因になります。
- 保管するときは、本体を立てた状態で、水平な場所に保管してください。寝かせたり、傾けたりして保管すると、故障の原因になります。

7 故障かな?と思ったら

修理を依頼する前に、次の点をお調べください。
下記の点検・処置をしても改善されないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

全LEDランプが点滅して運転が停止したときは、18ページを参照してください。

⚠ 警告 修理技術者以外の人には、分解したり修理をしない。

こんなときは	ここを確認して	こう処置してください	参照ページ
運転しない	差し込みプラグが抜けていませんか。	差し込みプラグをコンセントに確実に差し込んでください。	11
	満水/タンクなしランプが点灯していませんか。	タンクの水を捨ててください。	13
	タンクが正しく確実に取り付けられていますか。	タンクを正しく確実に取り付けてください。	13
運転途中で電源が切れて運転しない	36時間を超えて、運転を続けていませんか。 (「弱」・「標準」・「自動」・「部屋カビガード」モード)	運転時間が36時間を超えると、安全のため運転を停止します。引き続き運転する場合は、以下の手順で行ってください。 差し込みプラグを抜く。 13ページの要領でタンクの水を捨てる。 再度、差し込みプラグをコンセントに差し込み、キー操作を行う。	11~13
	「衣類乾燥」モードで、運転していませんか。	「衣類乾燥」モードで運転した場合、湿度に応じて自動的に運転が切れます。引き続き運転する場合は、以下の手順で行ってください。 差し込みプラグを抜く。 13ページの要領でタンクの水を捨てる。 再度、差し込みプラグをコンセントに差し込み、キー操作を行う。	11~13
満水ではないのに、満水/タンクなしランプが点灯する	タンクが正しく確実に取り付けられていますか。	タンクを正しく確実に取り付けてください。	13
	タンクを取りつけるときに、衝撃を与えていませんか。	一度タンクをはずし、再度、つけなおしてください。	13
	タンクのフロートがはずれていませんか。	フロートを取りつけてください。	14
運転音大きい	フィルターが目詰まりしていませんか。	フィルターのお手入れをしてください。	14・15
	本体の置きかたが悪く、ガタついていませんか。	本体は、ガタつきのないように設置してください。	10
	本体を水平な場所に設置していますか。	本体は、水平で丈夫な床に設置してください。	10
運転を開始しても温風が出ない・吹出口からの風の温度が変わる	吹出口を閉じたり、吹出口がふさがっていませんか。	安全装置が作動して送風ファンだけが作動します。	-
	本体付近の温度が上がっていませんか。	安全装置が作動して送風ファンだけが作動します。	-
	「自動」・「衣類乾燥」・「部屋カビガード」モードで、運転していませんか。	「自動」・「衣類乾燥」・「部屋カビガード」モードは、湿度に応じて自動的に運転を調整しますので、送風ファンだけが作動することがあります。	-

こんなときは	ここを確認して	こう処置してください	参照ページ
水がもれる	本体を倒したり、傾けたりしていませんか。	本体を倒したり、傾けて使用しないでください。	-
	タンクに水を入れたまま、本体を移動させていませんか。	本体は、タンクの水を捨ててから移動させてください。	6
	フロート・タンク・タンクふたがはずれていませんか。	フロート・タンク・タンクふたを確実にセットして使用してください。	13・14
	フロートに異物がついていませんか。	フロートのお手入れをしてください。	14
除湿量が少ない (タンクになかなか水がたまらない)	フィルターが目詰まりしていませんか。	フィルターのお手入れをしてください。	14・15
	吸込口・吹出口がふさがっていませんか。	吸込口・吹出口がふさがっていない状態で運転してください。	-
	部屋の温度・湿度が低くありませんか。	部屋の温度・湿度が低くなるにつれ、除湿量が少なくなります。	8・9
湿度が下がらない	除湿可能面積よりも広い場所で使用していませんか。	除湿可能面積以内の場所で使用してください。	8・18
	窓や出入口の開閉を多く行っていませんか。	窓や出入口の開閉を多く行わないようにしてください。	9
	燃焼時に水分が発生するような機器(石油ストーブなど)を使用していませんか。	燃焼時に水分が発生するような機器(石油ストーブなど)と一緒に使用しないでください。	-
においがする・においが取れにくい	各部が汚れていませんか。	各部のお手入れをしてください。	14・15
	使いはじめたばかりではありませんか。	使いはじめのうちは樹脂などのにおいがすることがありますが、ご使用とともに少なくなります。	-
	新築や改築直後の塗装や壁紙、新しい家具などから異臭が発生する部屋で使用していませんか。	吸い込んだにおいが本体から再放出することがあります。そのような場合は、異臭の発生しない部屋で、「自動」運転モードで2~3時間運転してください。	11
運転中に周囲の温度が上がる・本体が熱くなる	本製品はゼオライト方式でヒーターの熱を利用しているため、室温が約3~8 上がることがありますが、異常ではありません。		2・9
白い粉が出る	本体に衝撃を与えたり、倒したりしていませんか。	本体内部のゼオライトが欠けて粉状になったものです。しばらくすると出なくなります。それでも白い粉が出続ける場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。	2
運転中に金属がこすれるような異音がある	本体に衝撃を与えたり、倒したりしていませんか。	お買い上げの販売店にご相談ください。	-
マイナスイオンが出ない	マイナスイオンは見えませんが、運転を開始すると出ています。 (イオンランプが点灯)		11・12
運転を「切」にしても、送風ファンが動いている	運転を「切」にしてから2分以上経過していますか。	運転を「切」にしてから約2分間は、ヒーター部冷却のため送風ファンが作動しています。	11
タンクが本体に取りつけられない	タンクふた・フロートが正しくセットされていますか。	タンクふた・フロートを正しくセットした後、タンクを本体に取りつけてください。	13・14

全LEDランプが点滅したときは

全LEDランプが点滅して運転が停止したときは、下記の点検・処置をしてください。それでも直らない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

ここを確認して	こう処置してください	参照 ページ
吹出口・吸込口が ふさがっていませんか	吹出口・吸込口がふさがっていると、内部の温度が上がり、安全装置が作動して運転が停止し、全LEDランプが点滅します。このような場合は、以下の手順で処置してください。 送風ファンが完全に停止してから差し込みプラグを抜く。 吹出口・吸込口をふさがない状態にする。フィルターが目詰まりしている場合は、フィルターのお手入れをする。 本体が十分に冷めていることを確認する。 再度、差し込みプラグをコンセントに差し込み、キー操作を行う。	11・12・ 14・15
フィルターが目詰まり していませんか		
運転中に本体を 倒していませんか	運転中に本体を倒した場合、安全装置が作動して運転が停止し、全LEDランプが点滅します。このような場合は、以下の手順で処置してください。 差し込みプラグを抜く。 すぐに本体を起こす。 水もれた場合は、お手入れする。 再度、差し込みプラグをコンセントに差し込み、キー操作を行う。	11～13・ 14・15
本体が熱くなっていませんか	長時間使用などで本体が熱くなった場合、安全装置が作動して運転が停止し、全LEDランプが点滅します。このような場合は、送風ファンが完全に停止してから差し込みプラグを抜いて、本体が十分に冷めたことを確認してから、再度、差し込みプラグをコンセントに差し込み、キー操作を行ってください。	11

仕様

電源		100V 50/60Hz	
		50Hz	60Hz
定格除湿能力	弱	3.7 L/日	3.5 L/日
	標準	5.4 L/日	5.2 L/日
	自動	9.6 L/日	10.0 L/日
消費電力	弱	340 W	
	標準	460 W	
	部屋カビガード	490 W	
	自動	770 W	
除湿可能面積の目安		木 造：20m ² （12畳）	木 造：21m ² （13畳）
		プレハブ：30m ² （18畳）	プレハブ：32m ² （19畳）
		鉄 筋：40m ² （24畳）	鉄 筋：42m ² （25畳）
マイナスイオン量		約10000個/cm ³ （マイナスイオン発生方法：放電式）	
タンク容量		約4L（自動停止容量）	
外形寸法	幅	約43cm	
	奥行	約20.1cm	
	高さ	約58cm	
質量		約8.2kg	
コードの長さ		1.8m	

「切」の状態での消費電力は約0.5Wです。
定格除湿能力は、室温20℃・相対湿度60％を維持した部屋で連続運転したときの1日あたりの除湿量です。
除湿可能面積の目安は、JEMA（日本電機工業会）規格に基づいた数値です。
マイナスイオン量は、6畳にて「衣類乾燥」「部屋カビガード」「自動」の各運転時、本体吹出口より吹出し方向に1mでの数値です。
また、マイナスイオン量は、使い始めてから数日後の数値です。ただし、使用環境（湿度・室温・空気の汚れなど）により異なります。
（当社試験室、室温20℃、相対湿度60％にて、当社イオン測定器による測定値結果。）

停電があったとき

万一、運転中に停電があった場合は、運転が停止します。再び通電された後に運転する場合は、以下の手順で行ってください。

差し込みプラグを抜く。

再度、差し込みプラグをコンセントに差し込み、キー操作を行う。